

II 永田まりな 日々の活動

議会活動以外では以下の3つの活動に力を入れています！

- 市政報告新聞「鎌倉人」発行
- 各駅での駅頭
- 第3土曜日に市政報告会「まりな会」開催
(いずれも議会月を除く)

おはようございます、いってらっしゃい!!
「鎌倉人」を手にしていただき、ありがとうございます



II 永田まりな プロフィール

1983年2月19日生まれ・35歳・AB型・七里ガ浜在住
聖路加幼稚園～七里ガ浜小学校～北鎌倉女女子学園中学校～鎌倉高等学校～
フェリス女学院大学卒業

2004年度ミス鎌倉、鎌倉ケーブルテレビリポーターを経て、大学卒業後はフリーアナウンサーとして活動

2013年市政へ挑戦、4月鎌倉市議選初当選。メディアでの経験を生かし、YouTubeで
市政報告情報発信チャンネル「鎌夢会チャンネル」開局。女性の生き方の選択肢を増やしていきたい
との考え方から、就労環境の改善・創出について様々な角度から議会にて質問、政策提案！

2015年より、若い世代にも政治を身近に感じてもらうべく、大学生インターンの受け入れを実施。
夏(8-9月)と春(2-3月)の年2回、これまでに計11人が活躍。現在も継続中！

2017年2期目に再選。建設常任委員会所属。

ご意見・コンタクトはこちら SNSでも情報発信中！



鎌倉市議会議員 永田まりな 公式サイト
www.nagata-marina.com



[nagatamarina.kamakura](#)



[@nagamari0219](#)

〒248-8686 神奈川県鎌倉市御成町18-10 鎌倉市役所 鎌倉夢プロジェクトの会控え室
TEL: 23-3000(代表)  nagatamarina2013@gmail.com

討議資料

鎌倉市議会議員 永田まりな

MARINA NAGATA



VOL. 42

鎌倉人
KAMAKURAJIN

全力投球！鎌倉！！

大好きな鎌倉が、もっと輝くために。

II 鎌倉高校駅前の交通問題

近年、江ノ電と台湾の鉄道会社が共通バスを作成した時期と台湾での『SLUM DUNK』の放映が重なったことも影響し、鎌高前の踏切に訪れる外国人観光客が増加しています。観光客の増加に伴い、鎌倉高校前の踏切では、住民の平穏な日常と暮らしが奪われつつあります。日常生活を妨害するような交通問題が発生しています。

踏切付近では背後から車が近づいているのにも関わらず写真撮影を続け、クラクションが鳴り響く時間帯も。また、白タク（と思われる）も数台道路沿いに停車しており、住民が注意しても、なかなか耳を傾けず、近隣住民の通行の妨げになっています。観光客の数は、一定の人数が入れ替わり立ち代わり踏切の前に広がっているので飽和状態が続いています。

これらの問題に対して市は、警備員を1名つけ、9:00～17:00の間、交通整理を行いました。今年からは観光客が若年層であることを考慮し、警備時間を10:00～18:00に変更、台湾からの観光客が多いことから春節や国慶節の時期も警備するため、警備日数も年間106日間から128日間に増やしました。加えて、警備員に立ち止まらないよう指示が書かれたプラカードを持ってもらい、交通整理をすることも検討されています。

しかし、警備日数や時間帯の変更した効果がどれほどあったのかということは明らかにされていません。また、交通問題以外にもトイレやごみの問題もあります。問題となっている場所が閑静な住宅街の中だけに、より一層の観光客のマナー改善が求められます。重大な事故事件が起きてからでは遅く、江ノ電や観光会社と手を組み、地域住民と観光客がWIN-WINとなる対策・サポートが必要なのではないでしょうか。

鎌倉高校、及び腰越中学校の生徒たちの通学路でもあり、朝夕は学生と観光客、車両が交錯するなどヒヤリとするような場面も珍しくありません。交通ルールの遵守はもちろん、周囲の安全には十分に気をつけてご通行ください。



II ご報告とご挨拶

日頃より永田まりなの政治活動に対し、ご理解ご支援を賜り、心より御礼申し上げます。私、永田まりなは来春の統一地方選挙において県議選の自民党公認候補予定者となりましたことをご報告いたします。

2013年の鎌倉市議会議員選挙初当選以来、松尾市長の掲げられる市政方針に賛同する立場から、「選択肢が無限に広がる街に」を自らのテーマとし、女性の就労支援、鎌倉を働くまちにするための取り組みなどを中心に議会活動に取り組んで参りました。

自らの掲げる政策実現のため、そして鎌倉市の抱えている諸課題解決のためには、県政との関わり、そして国県市連携の重要性を強く感じるようになり、そのような時に「自民党から県政に挑戦しないか」とお誘いをいただきました。

鎌倉市議会議員として皆様からご信託をいただいている責任を感じ非常に悩みましたが、県政という立場からこれまで以上に松尾市長と連携をすることが、県と市の連携を強くし、今鎌倉市が抱えている諸課題の解決することに繋がるのではないか、という一心で県政に挑戦することを決意しました。今回、公認予定者となるまで様々な「噂」が出回り、皆様にご心配をお掛けしましたが、全ての事実と思いをブログに記しましたので一読いただけたらと思います。

非常に悩みぬいた決断でした。

2期5年間、みなさまからいただいたお気持ちを決して反故にしてはなりません。鎌倉市政を進めたい、という思いに変わりはなく、むしろ強くしております。

「全力投球！鎌倉！」

2013年の初当選以後ずっと私を進ませ続けてきたモットーを胸にこれからも歩んでまいります。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻の程、宜しくお願ひいたします。



永田
まりな

▼永田まりなブログ | ご報告
<http://nagata-marina.com/blog>

永田まりな ブログ